MONTHLY JMDP

2026年8月14日
発行：（公財）日本骨髄バンク

日本骨髄バンクの現状（2026年7月末現在）

※数値は速報値のため訂正する場合があります。

登録者数	2026年6月	2026年7月	現在数	累計数
ドナー	2,216	4,168	565,716	1,036,909
患者	212	207	1,769	74,205

＜年代別ドナー登録者現在数＞

約43%
- 10代　4,999
  ＊うち7月新規登録者は419人
- 20代　102,043
- 30代　137,920
- 40代　204,261
- 50代　116,493

＜7月区分別ドナー登録者数＞

献血ルーム	476人
献血併行型集団登録会	1,665人
集団登録会	0人
その他	20人

採取数	2026年6月	2026年7月	累計数
末梢血幹細胞	57	52	3,094
骨髄	41	40	27,805
合計	98	92	30,899

2023年8月号から海外採取は含まず、国内の採取のみを掲載しています。

カラテドリームフェスティバル2026国際大会で感謝状の贈呈を実施

7月18日から19日にかけて、国立代々木競技場第一体育館にて、骨髄バンクチャリティー オープントーナメント「カラテドリームフェスティバル2026国際大会」が開催されました。今大会は、24カ国 4,127名の選手が参加する世界最大級のフルコンタクト空手選手権大会です。幼年、小学生、中学生、高校生、学生男子、U25女子の各部門で熱戦が繰り広げられました。

今年も新極真会様よりご寄付をいただき、当法人からは、緑 健児代表に感謝状を贈呈し、長年にわたりご支援いただいている新極真会の選手・関係者の皆さまへ、心からの感謝をお伝えしました。

「骨髄バンク推進月間」の名称変更および「造血幹細胞移植普及推進月間」への改称のお知らせ

これまで10月を「骨髄バンク推進月間」として、骨髄バンクやドナー登録への理解・関心を広げるための普及啓発活動を行ってきました。

このたび、より広く造血幹細胞移植について知っていただく機会とするため、「骨髄バンク推進月間」の名称を「造血幹細胞移植普及推進月間」へ変更することとなりました。

造血幹細胞移植には、骨髄移植や末梢血幹細胞移植、さい帯血移植があります。名称を変更することで、骨髄バンクだけでなく、造血幹細胞移植全体について多くの方に知っていただき、移植を必要とする患者さんや、ドナー登録などの支援について考えていただくきっかけとなることを目指します。これからも「造血幹細胞移植普及推進月間」を通じて、造血幹細胞移植への理解を深めていただけるよう、さまざまな普及啓発活動に取り組んでまいります。

ドナー休暇制度導入、956企業・団体に

就業ドナーの方にとって提供しやすい環境を整備するため、「ドナー休暇制度」の導入を全国の企業や団体へ呼びかけております。

現在956の企業や団体、大学等が導入しています（2026年7月末現在、当法人把握分）。

■導入リスト https://www.jmdp.or.jp/pdf/donation/donorsupport/donorleave/donorleave.pdf

既に制度を導入・運用していて上記リストに未掲載の場合は、下記の問い合わせ先までご一報ください。

申請に必要な「導入連絡書」（エクセルファイル）はこちらからダウンロードしてご利用ください。

◇ドナー休暇制度・ドナー公欠制度問い合わせ先

日本骨髄バンク広報渉外部　ドナー休暇・公欠制度担当　03-5280-1789（平日9時～17時30分）